

貴子先生

＊わたしの大切なもの＊

「グラン・カナルの夕日」

平成9年の秋だったと思います。知人から「有名な方ではないけど、とてもいい個展があるから」と誘われ、もともと絵は見るのも書くのも好きだったので、ちょっとだけと、一人で行って見ました。展示されていたのは私の好きなパステル画で、緑色が基調の風景画が多いなか、一点だけ夕日が描かれたものがありました。当時の私は、育児(息子6才、娘2才)、家事に仕事と、なんだか追われるような毎日で、きつと疲れ切っていたんだと思います。その絵を見ていたら、なんか、ほんわかと心が温まるような感じと、よし！また明日頑張ろうというふうに思えたんです。見ていると、とても心地よくて、この絵の前で動けなくなっていました。そして、どうしてもこの絵が欲しくなり、思わず40万もするこの絵を買ってしまったんです。すぐ部屋に飾り、毎日眺めては、癒されパワーをもらっていましたが、増築した際に新しい壁に穴をあけるのは嫌だと言われ、16年間クローゼットの奥にありました。この原稿依頼がこなければ、ずっと奥に置かれていたかも…。そろそろ癒しとパワーが必要なのかもと思い、また部屋に飾ろうと思います。



自分で作ったこいのぼりを持って、3才児のYちゃんが一言。

体の部分を指さして…。
Yちゃん「かきこおりみたーい!!!」



園庭の砂場で遊んでいた1才児さん。高月齢のAちゃんと低月齢のHくん。

Hくんが砂場で座って遊んでいると、足元に砂がかかってしまいました。するとAちゃんが側に来てHくんの足にかかった砂を優しくはらってくれました。



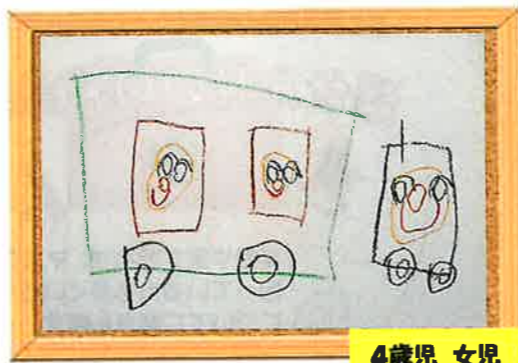
5歳児 男児

お散歩に行く準備をしていた3才児さん。非常口誘導灯のマークを見て…

Yちゃん「なにしてんだらうねー？」



Kちゃん(非常口誘導灯と同じポーズをしながら)
「おさんぽいきますよ～！だって!!!」



4歳児 女児

……ぶっくえんど……

毎年プランターで野菜や果物を育てていたのですが、今年はずっかり植え忘れたな～と書いていたら…。去年イチゴを育てたプランターを置いていた場所に、ひょっこりイチゴが二株分、自然と育っていたんです!! 外壁のそばで砂利も敷かれている所なのに! 植物の生命力ってすごい! 感動でした～♪

水やりをはじめ、花が咲き、実がなり、赤くなり…。先日ついに実食(こどもたちが。)酸っぱいけどおいしかったそうです。まだこれから実がなりそうなので、母もこっそりいただくとおもいます♪



ぶらんこ担当 坂野 春佳

ぶらんこ

第99号 2021年5月31日

松ヶ岬保育園

〒992-0059

米沢市西大通1丁目6-56

TEL21-0349/FAX21-0369

E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp

http://www.syogokai.jp/matsugasaki/



今年度の
松ヶ岬保育園のテーマは
乗り物
です!!



春探し遠足
一飯豊少年自然の家





ほいくえん探検！！

エピソード 千変万化わくわくルーム



当園の幼児3クラスにはクラス別の部屋がありません。「えっ」と思われるかもしれませんがご安心ください。目的別に幼児3クラスが使える部屋がいくつかあります。着席しての制作活動など静かな遊びをする「にこにこルーム」、昼食やおやつを食べる「ランチルーム」、朝のお始まりや運動遊び、3、4歳児さんがお昼寝をする「みんなの部屋」などです。各部屋は、目的別に各クラスで使い分けクラス別保育も行っています。

今回ご紹介するのはその内の1つ「わくわくルーム」です。この部屋には、ロールプレイ遊びの場所となる屋根裏部屋のような上下2層構造のデン、パズルや幾何学積木といった知育遊びが詰まった棚類があります。

子ども達は、朝夕の自由遊びの時などに、DENの階段を上ったり下りたりしながら、お家ごっこやお店屋さんごっこを楽しみます。DENは秘密の隠れ家のような存在で、子ども達にとってはお気に入りの場所です。耳を傾けると、役になりきって遊ぶ子ども達の会話が聞こえてきます。

このお部屋、ロールプレイや知育遊び楽しむだけでなく、時間帯によって千変万化、お昼には5歳児さんのお昼寝の場所になり、夕方には延長保育の子ども達がおやつを食べたり大活躍します。子ども達がどんな時も空想を膨らませて遊びの世界に没頭し、わくわくできるようにと「わくわくルーム」と名付けられました。



いつも いっしょ

～お気に入りのおもちゃ紹介～

智咲ちゃん 陽咲ちゃんママ(ぴっころ)

長谷部 由佳理さん



智咲は前回りやら「豚の丸焼き」などできる技を楽しんでいます。母は逆上がりができるようになってほしいなと思っていますが、できない技はなかなか練習しません。陽咲は技こそできないものの、姉の真似をしてよくぶら下がって楽しんでいます。フックをかけるとブランコもできますが、これを設置するとたいい喧嘩になります。おかげさまで「順番」ということを覚えました。ブランコは揺れるのが心地よいのか、陽咲は乗ったまま寝てしまうこともあります。去年は、鉄棒にいちごをつけた角ハンガーをかけて、おうちでいちご狩りをしたこともありました。娘たちが使っていない時には洗濯物を干すのにも役立っていて、母もお気に入りのおもちゃです。



松ヶ岬保育園の看護師からの情報発信コーナー

遥せんせいの救急箱



今年度は「スキンケア」について、様々な視点から深めていきます。

今回のテーマは…「マスクによる肌荒れの原因と対処法」



年齢や男女問わず、マスクを着用する機会が多くなり、ニキビや痒みなどの肌トラブルに困っている方も多くいらっしゃると思います。今回はマスクによる肌荒れの原因と予防策についてご紹介します。

◆肌荒れの原因◆

- ・つけ外しなどの摩擦による刺激→肌の角質層が削られてバリア機能が低下します。
- ・マスクの中の蒸れ→ニキビの原因となる細菌や雑菌が繁殖します。
- ・マスクを外したときの乾燥→水分が蒸発し、乾燥が進みます。

◆肌荒れを予防する4つのポイント◆

- ①綿のガーゼ等をマスクと肌の間に挟む。
→肌への刺激が和らぎます。
- ②マスクの中の汗をこまめに拭く。
- ③丁寧に洗顔し、しっかり保湿をする。
- ④自分に合った肌に合う素材のマスクをする。
→綿ガーゼやウレタンなど。

新型コロナウイルス対策としてマスクは欠かせないアイテムです。マスクの肌荒れ対策、ぜひ実践してみてくださいね。



あ～あなたのおなまえは！

一名前に込めたメッセージ

江口央晟くん 奨理くんのお父さん
江口 陽介さん

皆様お世話になっております。今回、このような機会を頂き、央晟と奨理の名前を一生懸命考えた時の事を思い出しました。江口家では名前を決める時のポイントが3つあります。それは、画数、意味、響きです。基本的に私が考え、妻のOKが出れば決めるスタイルです。妻から却下された名前が今までいくつある事か。(笑)

まずは長男の央晟から。央には円の中、円の中心という意味があり、晟には太陽という意味があるのと、単純に晟という漢字が格好良かったので使いました。なので、皆の中でリーダーになるような、居るだけで周りを温かく照らす大きな人間になってほしいという願いを込めました。また、おうせいという響きも「旺盛」とかけ、食欲旺盛、好奇心旺盛という健康的で活発な男の子になるようにという願いも込められています。

次は次男の奨理です。奨には助ける、励ますという意味があり、理には知性や道理という意味があります。なので、誰にでも親切で知性があり、正しい筋の通った人間になってほしいという願いを込めました。また、しょうりも「勝利」とかけ、人生の大事な場面で勝ち、ここ一番に強い人間になってほしいという願いも込めています。

子供の名前は親があげたもので唯一、一生残るものだと思います。なので、出来るだけ良い名前をと私なりに考えました。まだまだ子供の二人ですが、これからも様々な経験を通して、伸び伸び育ってほしいと思います。

